



雪化粧をした富士山がまぶしい季節となりました。今年度は、学校行事がとどこおりなく実施され、子どもたちは様々な学習や体験を通して、たくましく成長しています。また、富士北地区の北翔まつりも盛大に開催され、地区全体の活気が戻り、本当に喜ばしいかぎりです。

ふじきた富士中央小通信では、地域と富士中央小学校の様子を紹介していきます。

## 安心安全な学習環境のために

今年は蒸し暑い天候が続きました。そのため、小学校ではハチが大量発生し、授業中の教室に迷い込んだり、ブランコで遊んでいる子どもの周りに飛んできたり、という怖い状況が頻発してしまいました。大きくなった巣を見つけた場合は、市に連絡して業者に駆除をお願いしてきましたが、その他は、教職員で対応してまいりました。幸い、児童の被害はでませんでした。今後が大変心配されます。

今年は窮地を、松本区にお住まいの大村さんとPTA副会長の村上さん、そして、スポーツ少年団の皆さんが救ってくださいました。汗だくになっての剪定作業を本当にありがとうございました。

ハチの対策としては、樹木を剪定し、風通しをよくしておくことが大変重要になります。小学校の安全対策と環境保全

のために保護者の皆さま、地域の皆さま、奉仕作業の際には、お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。



PTA副会長 村上さん

大村さん

## 「チーム富士中央小」として ～側溝掃除を行いました～

12月10日(土)に、側溝掃除を目的とした奉仕作業を実施いたしました。今回の奉仕作業は、11月のPTA役員会にて提案があり実現しました。学校からハチの被害を報告したところ、この2年間大規模な奉仕作業ができていない → この2年間側溝掃除を全くできていない、という話になり、すぐにでも集まれる人で掃除をしよう、と意見がまとまりました。

そこで、コミュニティ・スクールとして、保護者と教職員に奉仕作業をお願いをしたところ、当日は、約50名の保護者と児童、約20名の教職員が集まりました。1時間という短い作業時間でしたが、かなりの土砂と落ち葉を掃き出すことができました。参加してくれた児童も一生懸命作業してくれて、その姿から学校を大切に思っているんだな、と感じました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

近年、ゲリラ豪雨が増えてきており、排水がちゃんと機能することは大切な防災の一つです。今回、グラウンド北側の側溝など手がまわらなかった箇所が複数あります。また、ハチ対策の剪定作業も残っています。子どもたちの安全、地域の安全のために「チーム富士中央小」として、これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。

作業前の鈴木PTA会長のあいさつ時の様子



## 第2回学校運営協議会：授業参観ではたくさんお褒めの言葉をいただきました

令和4年度の第2回学校運営協議会が10月25日(火)に開催されました。協議委員の皆様は授業や掲示物を参観してもらい、その感想をいただきました。感想を一部紹介します。

- ・各学年毎に学習形態が工夫されていた。子どもたちが意欲的に授業を受けていて、とても良かった。
- ・4年生の掲示物がとても立派だった。自分で出したゴミは自分で始末する、など自分の考えが記載されていて良かった。
- ・ALT が参加する英語の授業では、ハロウィンをテーマにみんな笑顔で良かった。
- ・6年生の英語の掲示物は立派だった。



また、小学校区の安全について話し合いました。今回は、PTA 生活指導部さんが検出してくださった危険箇所をベースにチェックしました。12月発行の PTA 新聞『うるおい 第 98 号』にはその内容が掲載されます。地域の皆さまも是非ご覧になってください。皆さまのあたたかい見守りを、引き続きよろしくお願いします。

## 地域の皆さま、ありがとうございます！

### 📖おはなしの会『おひさま』

木曜日の朝15分、子どもたちは本の世界の住人になります。

富士北地区を中心に活動されている『おひさま』の皆さんは、24年間も富士中央小学校で活動をしてくださいています。今年、その功績が認められ、富士市社会福祉大会にて感謝状が授与されたとのことでした。

子どもの発達段階に合わせて本を厳選し、読み方も研修を積んでくださっています。

メンバーの方にお話をうかがったところ、「本の世界へのとびらを開くこと、その案内人として楽しく読むことを心がけているのよ。」と、おっしゃっていました。『おひさま』の皆さん、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



### 📖2年生九九博士

2年生は現在、かけ算九九の暗唱に取り組んでいます。そこで、20分休みを利用して、富士北地区の民生児童委員様が中心となって、九九博士の活動をしてくださいています。子どもたちは、博士に自分の暗唱を聞いてもらい、全部言えたら、シールをもらいます。「すごいね!」「すばらしい～」とほめてもらって、子どもたちはとても嬉しそうです。

博士の皆さん、いつもありがとうございます。

(合格は、担任の先生からもらいます。九九博士の活動は、暗唱の機会を増やすことを目的としています。)



コミュニティ・スクールでは、実践したい様々なアイデアを募集しております。

お問い合わせは、CS ディレクター西澤までよろしくお願いします。(富士中央小学校 0545-60-1211)